云議

カン

### 上事故の戸崎原カーブなど、市内の交通が

行

意ある取り組みがカ

よう

置

L 市 安

7

1

1

لح

視覚

劾

果 口

を

ね ド 速

5

0

ジ

バン

プなど、

低

としてこ

さ

せ

る

1 て

バン

線 地 数

取  $\mathcal{O}$ 

ると な 力 昘 突 今 ŋ う  $\mathcal{O}$ 生 乗 広  $\mathcal{O}$ 年 ブ は、 L う 用 戸 す 市 1 8 ま 2 崎 道 痛 車 月、 同 入ると 土 ま 名 路 L 原 急 士 国 が 浦 が  $\mathcal{O}$ カゝ か亡くな な が 力 道 市 力 狭 す 側 正 3  $\mathcal{O}$ 5 4 カ 面

度重

なる

死

事

故

す

す。

ブ

したところ、 望 きるだけ 市 12 月 を  $\mathcal{O}$ 対 取 行 Ļ V) 組 直 線 4 カ を 化 す ブ 確 る を

る湖 が安 て 犯 険 死 < 流危灯そな亡 志険がの箇事 なる *t*= 同の今 ド 志険がの 士戸年

事

危険 故が にも

な箇

所

です。

対12れ全 い策月 る確岸箇保の についい لح が崎の 堤防上の選及が常態に続いている状態が続 所の がのい衝原 があり 突の月 ŧ す た う 発 力 ڔؙ は、 て め 常イが生 事 生 カ 態パ続活道 の ブ 故 し 玉 道 問 化スい道路 はが 改 2 て ブ 道 路 路など、たいるといっているとなっているというできません。 とれら い以起名 で 3 前きが乗 が る 5 危もま亡用 急 言 安 4

> 既にそ う予 さ 示 を 事  $\mathcal{O}$ 行 事 道 引き 定 務 V 故 路 を管理 れ 直 所に確認すると、 と 直 早 5 後 しのこと 予急に道 応 L などを する 急 実地 手 で、 県 当 路 検 は 行 標 土

> > 開

通

カコ

6

年

くが

1)

過します

が 10

道 近

路

灯

る角度 安全に L れたようで か にするに しこの は、 力 す 曲 ブ が を 防 過

ħ 犯

から

夜

は

真

っ

暗。

が

切

なく、

夕

亚

成 時 灯

29

年

12

は

地

元 れ

区

それ

を県に取

ŋ

にも

なってお

り、

早

要望書が

出さ、

 $\mathcal{O}$ 

です

が

11

ま

急 ス

対

策が

必要で を設

ることが 形 変更 私 を 議 得 ル 要 緩 Ł は 請 \*最も E É 視 市 卜 野に入り やその 取 を か まし に り 通 効 改良 果 組 ľ た。 む れ 他 的 とえ県 市 市 から 改善され だ は

道

であ

いっても、

とを

にはじめ、

面

12

Ш

ませ

ん。

た だ 次

速  $\mathcal{O}$ 

定制限

け

るこ

 $\mathcal{O}$ 

小

安全

を

凸

を

ر ا

け

度 路

を落落

複

会  $\mathcal{O}$ 年 般 度 質問 内 は 設 思えま まま放 えると、 置 予 想 民 光 生活

が

走

を誘

す

Ź

対

が 速

考

えら

れ

な 11 算で です で を 量 検  $\mathcal{O}$ ある道 防 ょ 討 が せ う す 犯 ~ 灯 せ めて き など で 灯

 $\mathcal{O}$ 市

れ

カコ て、

5

は

向

け

で 険

取 除

V) 去

組 に

h

で

ま

しい

n 全 Ł ま 導

ま 力 危 す

す

ブとなること を落としに 死亡 頻 発して 事 , , , , カン 故 1 B 5 第19号 た 接 大 触 以 速

取

ŋ

組みが功を奏

霞

ヶ浦大橋

から土

浦

前進

です。

口

ド

は、

11

月にナシ

彐

サ

イクリ

ン

グ

口

抜けるサ

イクリ

地

域と行

政

0 ま 市

熱意

あ

延 差 お び 点 下 城 志 る、 カン  $\mathcal{O}$ 戸 , 崎 バ 191 歴 崎 坂 イパスに灯り 史博 バ 7 南  $\mathcal{O}$ 県 0 側 1 パ 道  $\mathcal{O}$ 物 0 です 湖 ス 館 m は ほ 岸  $\mathcal{O}$ を J. 交

B 経 き、 自 7 全 K に 部 玉 転 11 の 、る道路 認 車 的 を 堤防 にも 定さ  $\mathcal{O}$ 除 共 き、 です 用 上 注 れ 自 る 部  $\mathcal{O}$ 目 など、 分 動 道 を が 車 路 集 X

 $\mathcal{O}$ け る のです。 抜 車 け、 が 玉 そこを 猛 道 市民の散歩 ス  $\mathcal{O}$ Ľ 常に 朝夕 渋 滯 危 K を  $\mathcal{O}$ で 険 避 時 コー 駆 け 間 続 لح な は

ŧ 待  $\mathcal{O}$ ね る 前 L た た。 向 き 市 な 早期 恵 口 民 V) 実現 [答が 部

危 な 堤防上の道 路

長 口 現

答を得

た

لح

民

部

向

け

調

整

期

改

良

実

するとの

が

明

5

か

に

いした。

設  $\mathcal{O}$ 置 12 間 向 題 け 7 0 協 1 、ます。 議を 長 7 ŧ あ

ードバンクとは、賞味期限内で安全に食べられるにも関わらず包装 ミスや返品などで廃棄される食品や、ご家庭で余っている食品を集め、 困っている人へ無償で届ける活動です。だれでもできる「食の助け合い」 にぜひご協力ください。

### 【寄付していただきたい食品】

2か月以上の賞味期限があり、常温保存できる未開封の食品 (缶詰、レトルト食品、乾麺、インスタント食品、白米、お菓子など) ※もちろん新規購入品も大歓迎です。

### 【受付場所】

霞ヶ浦地区:あじさい館入口 千代田地区:千代田ショッピングモール農協そば前 ※いずれも営業時間内



0

ば

S

乗合タクシー

は、

経

0

Ι C

が開設されるなど、不安な夜を過ごされ れた茨城県。かすみがうら市でも避難所

わらなければ、多額の税金を投入して整

心た意味も半減してしまいます。

は

風の際、避難指示などの重要な情報が伝 が進められていますが、今回のような台

台風15号や19号などの暴風雨に見舞わ

防災行政無線の戸別受信機の設置を

んど聞こえない、

現在、

屋外無線子局スピーカーの増設

ということです。

た市民の方も多いと思います。

(行政無線は荒天の時には室内ではほと 今回の台風で明らかになったのは、

、別受信機の活用を真剣に考えるべきで

屋内で情報をキャッチできる

# ナマンド型乗合タクシ 年かけ 年運行延長決定:

より良い乗合タクシーを検討すべき

## 岩切り捨ての政策

和3年3月末としたこ を1年先に延ばし、 について、 発表がありました。 (以下、乗合タクシー) ンド型乗合タクシー それは、 が発表されていたデ 年の3月末での 市から新た 廃止の時 令

て「NPOなどによる いうことです。 .組みづくりをする」 家用有償旅客運送の シーの代替え策とし その理由は、 乗合タ

け、 費削 こうした意見に耳を傾 ていました。 などの不満の声が高まっ 路の反対側へ行けない」 かり乗っている」「線 取れない」「同じ人ば 更され、 年4月に運行方法が変 本 減のために平成27 来であれば市 以後「予約が

制度の拡充を検討する できなくなる高齢者が ことか昨年3月に、 善すべきですが、 増えることを考えれば、 用できる運行方法に改 一の決定をしたのです。 これから車の運転が より多くの人が利 あろ

との批判は免れません。 す えます。 を廃止するというので  $\mathcal{O}$ が行政の責任だと言 ところがそれ 弱者切り捨て

## 報道機関も動き出す

署名を提 付帯案を全会一致で決 を改善して存続させる」 れを趣旨採択し 会に3000名の請願 展開し、 しました。 の市民が署名運動を この決定を受け、 今年6月の議 Щ 議会はこ 制 多 度

「市民や議会は廃止

で

月での廃止を撤回せず、 かし9月の議会で 相変わらず来年3

ら市行政の迷走ぶり 全国に報道されるとの きを見せ、 の報道機関も取材の 測も流れました。 また、新聞やテレ

### 責任な廃止方針

質問で、 共交通会議を緊急開 しを決めたのです。 私は12月議会の こうした動きの影 廃止の1年先延 市は11月に地域 般 ば 催

制度に変えて、 用有償旅客運送という と問い質しました。 撤回しないのはなぜか\_ るだけで、 は 「乗合タクシーを自 なく改善を求めて 市長公室長は、 1年先延ばしをす 廃止方針 さらに 家 7

かになりました。 の姿勢が かすみがう 明 が 動 ビ 5 と答弁。しかし 利便性 質問したところ、 くなるのか」と重 制度設計はこれ の高

海年

運

ことが予想されます 組みですが、現在 まま、乗合タクシー として、具体案のな  $\mathcal{O}$ 

るようだ」との市 を出るなと言われて を放 嘆きが聞こえてきます。 るかすみがうら市 アに押し付けようとす 金のない高齢者 交通弱者支援の役目 ボランティ 民の

再稼働

について語

」が開

月9日

9日(木)午前10時かすみがうら市では

12時まで、

で、

原

にしていくことが可能 "具体的に何がどう良 いシステム

明

200 555

の

会軽視

格段に高い料金になる 通弱者を有料で運ぶ仕 が自家用車を使って交 が明らかになりました。 廃止だけを決めたこと 合タクシーと比べたら 自家用有償旅客運送 有償ボランティア 乗

働を容認する人も反対すうという運動です。再稼稼働は県民投票で決めよ

す稼

のが、東海第二原発のそこで注目されてい

表明することが必要です

民の意思を何らかの形しゃっていますので、

全希望世帯への

台風の時に役立たない?

治体もあります。 だけに、 防災ラジオや、 設置は難しい」とのことですが、低廉な て万円ほどかかるので、 はないでしょうか。 「戸別受信機は設置に一世帯あたり4~ 報提供するシステムを採用している自 早急な対応が求められます。 テレビを自動起動させて 市民の命に関わること 総務部によれば、

### 千代田と出島は鳥の両翼 心合わせて羽ばたこう!

ひご参加くださ



義があると思います。

形で民意を示すことはる人も、県民投票とい

### みやじま謙の「創ろう!かすみがうら市新時代」

聞いて判断する」とお「県民の意見をしっか

な岐路に立っています。

大井川知事は従前から、

かどうか、 延長を認

私たちは重大 再稼働させる

ブログ大好評配信中!